2016 年 01 月 改正(第 4 版)(**)
2010 年 11 月 改正(第 3 版)(*)
届出番号　13B2X10104030200

歯科材料(07)　歯科用ワックス
一般医療機器　歯科用キャスティングワックス　JMDN16189000

GEO スペシャルワックス

【形状・構造及び原理等】(**)

・形状、型式　　オーダーナンバー

サービカルワックス レッド・・・・・486-1000
トランスペアレント

アンダーカットワックス レッド・・・489－1000
トランスペアレント

ミリングワックス ブルー オペーク・・485－1000

ブロックアウトワックス ピンク・・・650－0000
オペーク

スティッキーワックス ピンク・・・・488－1000
トランスペアレント

・主成分:パラフィンワックス、カルナウバロウ、色素

物理的性能

・サービカルワックス　　・・・溶融点 60℃～69℃
・アンダーカットワックス　・・・溶融点 60℃～65℃
・ミリングワックス　　・・・溶融点 63℃～66℃
・ブロックアウトワックス　・・・溶融点 76℃～83℃
・スティッキーワックス　　・・・溶融点 85℃～88℃

・原理：熱したインスツルメント等を使用し、軟化させ、補綴物の蝋型を作製するために使用する。

【使用目的又は効果】(**)

・ロストワックス法による固定式補綴修復物のろう型作製用のキャスティングワックスをいう。

【使用方法等】(**)

・模型材の表面にワックス分離材を塗布する。
・ワックスインスツルメントなどを用いて、少量ずつ適温に溶かしたワックスを盛上げていく。
・カービング・埋没は通法に従い作業する。
・サービカルワックスは、蝋型作製時のマージン部分に使用するワックス。
・アンダーカットワックスは、インレーワックスアップ前のアンダーカットや窩洞の封鎖に使用するワックス。
・ミリングワックスは、ミリング作業をするときに使用するワックス。
・ブロックアウトワックスは、アンダーカットを埋める時やリリーフを行う時に使用するワックス。
・スティッキーワックスは仮着固定等に使用するワックス。

【使用上の注意】(**)

・本製品は可燃性であるので、使用の際、火傷をしないように注意すること。
・使用場所には消火器を備えること。
・他の製品と混用しないこと。
・本製品を使用する際には必ず換気をしながら使用すること。
・本製品が目に入らないように注意すること。万一目に入った時にはすぐに流水で洗浄し、医師の診断を受けること。(*)

【保管方法及び有効期間等】(**)

・室温保管
・本製品を高温となる場所(ストーブの側、直射日光のあたる場所)に放置しないこと。
・使用及び保管場所には消火器を備えること。
・本製品は火気厳禁の場所に保管し、一つの保管庫に多量に保管しないこと。
・本製品は歯科医療従事者以外が触れないように、適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】(**)

製造販売業者
株式会社日本歯科商社
製造業者
レンフェルト社(ドイツ)
(英名)RENFERT GmbH